

市政のそばに聞きたか!!

一般質問

12月定例会で14人が古川市政を問う!

掲載している内容は、一般質問を行った議員の質問と市当局の答弁の要旨です。

その他の質問および詳しい内容については、会議録をご覧ください。会議録は、議会事務局、情報公開室のほか市内各公民館、島原・有明図書館などでもご覧いただけます。

また、市議会ホームページで島原市議会会議録が検索できます。

島原市議会ホームページアドレスは <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/>



▼施政方針について



新風会
大場 博文
議員

Q 地域高規格道路「島原道路」には今後どう取り組むのか。

A 出平町から有明町間の工事に着手するために、引き続き国や県に強く補助事業化の要望を行っていききたい。また、有明町から吾妻町の区間についても、関係自治体や各種団体とも連携しながら早期着手に向けて積極的に取り組んでいきたい。

Q 市庁舎建設はどのように見直すのか。

A 懇話会の提言、市庁舎建設特別委員会の審査結果等を尊重し、現在地を中心とした建てかえが望ましいと判断している。将来の島原市を見据えた建設計画を策定する必要がありと考えており、現在の計画を見直していく。具体的には有明庁舎の有効活用と新庁舎のコンパクト化及びコストダウンの検討を早急に行いたい。

Q 島原地域ブランドの確立はどう取り組んでいくのか。

A ブランドの対象は商品だけでなく、人、物、歴史、観光などすべてが「しまばら」といふ四文字のブランドであると思っ

ている。これらの優れた要素を再度洗い直し、ブランドの開発並びに新商品や技術創造のため、それらを政策的に農商工連携を図りながら磨き上げていきたい。それにより、島原産品として他の地域との競争力を高め差別化を図っていききたい。

Q ①観光民宿プロジェクトはどのような事業なのか。②ジオパークには今後どう取り組むのか。

A ①観光民宿プロジェクトとは、外国人にも非常に人気が高い島原独特の古民家のたたずまいを利用した民宿等の経営を応援し、交流人口の拡大を図ろうと考えている。②三市はもとより関係機関との連携をさらに強化し、ジオパークを島原半島の観光資源として活用を図り、持続的な経済発展に努めるとともに、ことしの世界ジオパークの再認定を目指して取り組んでいきたい。

Q 赤ちゃんオムツ支援事業とはどのような事業なのか。

A 小さな乳幼児のいる家庭に対しおむつ代を助成し、子育ての経済的負担を軽減する事業である。なお、支給対象や助成する額などの具体的内容は現在検討中である。

【その他の質問項目】

◇島原鉄道線跡地の活用について